

苫小牧市第2学校給食共同調理場改築事業

公募型プロポーザル

(設計・施工一括発注方式)

評価基準書

2019年8月

苫小牧市

1. 評価基準書の位置付け

本評価基準書は、苫小牧市第2学校給食共同調理場改築事業における審査方法のほか、審査に当たっての評価項目、配点等を定める。

2. 審査方法

苫小牧市第2学校給食共同調理場改築事業事業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）により実績評価、配置評価、技術提案評価、プレゼンテーション評価、提案価格評価、履行期間評価、の6項目を審査する。

(1) 一次審査（令和元年8月下旬）

①実績評価及び配置評価（配点15点）

参加者及び業務担当者の実績及び配置を評価するため、実績及び配置審査に係る提案書（様式2-1-1から様式3-7）を別表1の基準により事務局が審査し、その結果を選定委員会に諮る。

(2) 二次審査（令和元年11月下旬～12月中旬）

①技術提案審査（配点50点）

本業務に対する参加者の提案内容を評価するため、技術提案審査に係る提案書を別表2の基準により選定委員会が審査する。

②プレゼンテーション審査対象者の選定

提案者多数の場合、提案書における予備審査を行い、プレゼンテーション及びヒアリング対象者については、上位3者程度に絞り込む場合がある。

③プレゼンテーション審査（配点15点）

本業務に対する取組意欲等を評価するため、プレゼンテーション及びヒアリングの内容を別表3の基準により選定委員会が審査する。

④提案価格審査（配点10点）

提案価格を評価するため、参加者より提出された価格提案書（様式10-1）に記載された金額（提案価格）を別表4の基準により事務局が審査し、その結果を選定委員会に諮る。

⑤履行期間審査（配点10点）

履行期間を評価するため、参加者より提出された全体管理（様式6-2）に記載された履行期間（提案履行期間）を別表5の基準により事務局が審査し、その結果を選

定委員会に諮る。ただし、設計・施工一括発注方式の利点を活かしたことによる期間短縮提案の場合に限る。

⑥優先交渉権者及び次点候補者の選定

- ア. 一次審査の評価点に二次審査の評価点を加えた合計評価点を算定する。
- イ. 選定委員会は、合計評価点により参加者の順位を決定する。
- ウ. 順位が1位の参加者を優先交渉権者、2位の参加者を次点候補者とする。
- エ. 合計評価点と同点の参加者が2者以上の場合は、提案価格審査の評価点が高い者を上位とし、提案価格審査の評価点と同点の場合は、履行期間審査の評価点が高い者を上位として決定する。
- オ. 参加者が1者の場合であっても、一次審査と二次審査の合計評価点が満点の6割以上の場合は、その1者を優先交渉権者とする。

3. 評価項目

各審査の評価項目や配点については、別表1～5のとおりとする。

4. 技術提案書に記載された技術提案の取扱い

技術提案書に記載された技術提案の撤回は認めない。

苫小牧市第2学校給食共同調理場改築事業事業者選定 評価項目・評価基準

別表1 実績審査 (15点)

分類	評価項目	評価の視点	配点
(1) 全体	①各構成員の業務実績	参加者の構成員が以下の実績を有する場合に評価する。 a. 「同種事業※1」における施工業務の実績 b. 「事業※2」における厨房設備の導入実績 c. 「事業※2」における実施設計業務の実績	3.00
	②統括管理技術者の業務実績	統括管理技術者が以下の実績を有する場合に評価する。 a. 「同種事業※1」における現場代理人としての実績	2.00
(2) 設計業務	①設計業務処理責任者の業務実績	設計業務処理責任者が以下の実績を有する場合に評価する。 a. 「同種事業※1」における実施設計業務の実績	1.50
	②設計主任技術者の配置	以下の設計主任技術者を配置する場合に評価する。 a. 電気設備設計主任技術者 b. 機械設備設計主任技術者 c. コスト管理主任技術者	1.50
(3) 施工業務	①現場代理人の業務実績	現場代理人が以下の実績を有する場合に評価する。 a. 「同種事業※1」における施工業務の実績	1.50
	②監理技術者の業務実績	監理技術者が以下の実績を有する場合に評価する。 a. 「同種事業※1」における工事監理業務の実績	1.50
	③施工担当者の業務実績	施工担当者が以下の実績を有する場合に評価する。 a. 電気設備施工担当者 b. 機械設備施工担当者 c. 土木施工担当者 「同種事業※1」における施工業務の実績	1.50
(4) 工事監理業務	①工事監理業務管理技術者の業務実績	工事監理業務管理技術者が以下の実績を有する場合に評価する。 a. 「同種事業※1」における工事監理業務の実績	1.50
	②工事監理主任技術者の配置	以下の工事監理主任技術者を配置する場合に評価する。 a. 電気設備工事監理主任技術者 b. 機械設備工事監理主任技術者	1.00
合 計			15.0
※1 同種事業：延床面積 3,000 m ² 以上の学校給食共同調理場、 類型2 の第2類、類型7、類型4、 類型8 の事業（国土交通省告示第15号(平成21年1月7日)）をいう。 ※2 事業：3,000食以上の供給設備をいう。			

別表2 技術提案審査 (50点)

分類	評価項目	評価の視点	配点
(1) 業務全般	①業務実施体制	<ul style="list-style-type: none"> 本業務の目的を理解し、業務への高い取組意欲、明確な業務実施方針が提案されているか。 統括管理技術者をはじめ、設計チーム、施工チームが一体的に機能する体制が示されているか。 実施設計、施工それぞれの段階での課題抽出とその解決の手順が具体的に提案されているか。 	3.0
	②事業全体の品質・コスト管理体制・方法	<ul style="list-style-type: none"> 発注者の要求品質を的確に反映する有効策が提案されているか。 設計・施工段階における要求品質の確保について、コスト管理の体制や手法が提案されているか。 	4.0
	③設計・施工の工程管理体制・方法	<ul style="list-style-type: none"> 設計・施工一括発注方式の利点を活かした工程が提案されているか。 全体工程管理方法が具体的に提案されているか。 	3.0
	④地域経済への貢献Ⅰ	市内事業者から工事資材を調達、又は工事の一部を市内事業者に請け負わせる場合の金額。	6.0
	⑤地域経済への貢献Ⅱ	市内事業者から工事資材を調達、又は工事の一部を市内事業者に請け負わせる場合の業者数。	4.0
小 計			20.0
(2) 設計業務	①要求水準書を踏まえた合理的な設計提案	<ul style="list-style-type: none"> 合理的な構造形式と、景観等の意匠性が融合した提案がされているか。 調理作業員の利便性、安全性に配慮し、効率的な作業を行える建物機能の提案がされているか。 	7.0
	②計画地の環境特性を考慮した使用材料・建設計画の提案	<ul style="list-style-type: none"> 調理場の特性を理解した温熱環境、省エネルギーの有効な提案がされているか。 計画地の特性（寒冷、騒音、振動、避難所機能等）を考慮した提案がされているか。 	4.0
	③維持管理しやすい厨房設備づくり、メンテナンスコスト低減への提案	<ul style="list-style-type: none"> 施設維持管理コストを縮減する実効性の高い方策が提案されているか。 施設の長寿命化について実効性の高い方策が提案されているか。 	4.0
小 計			15.0
(3) 施工業務	①計画地の環境特性を考慮した仮設・施工計画の効率的な方策の提案	<ul style="list-style-type: none"> 計画地の特性（寒冷、騒音、振動等）を考慮した仮設・施工計画が提案されているか。 周辺住民に配慮した工事中の安全管理に対して具体的な提案がされているか。 	5.0
	②施工段階での品質管理方策の提案	<ul style="list-style-type: none"> 施工段階での品質管理体制及び役割・責任が具体的に示されているか。 施工品質確保について実効性の高い方策が提案されているか。 発注者・統括者・設計者・監理者と施工状況等の情報共有ができる仕組みが提案されているか。 	5.0
	③リスク管理、維持管理方策の提案	<ul style="list-style-type: none"> 当該地域の建設環境（労働力の確保、資材の調達等）を理解した適切な対応策が提案されているか。 工期遅延を未然に防ぐリスク管理手法などの対応策が示されているか。 供用開始後のフォローアップ体制などについて、具体的に提案されているか。 	5.0
小 計			15.0
合 計			50.0

別表3 プレゼンテーション審査 (15点)

分類	説明者	評価の視点	配点
(1) 全体 業務	統括管理技術者	プレゼンテーション審査に出席が必須とされている左記の説明者が出席できない場合は、事情の如何にかかわらず、出席できない分類ごとに減点する。	5.0
(2) 設計 業務	設計業務処理責任者		5.0
(3) 施工 業務	現場代理人		5.0
合 計			15.0

別表4 提案価格審査 (10点)

評価項目	評価方法	配点
価格提案書に記載された金額 (提案価格)	提案価格の評価は、算定式により採点する。	10.0
合 計		10.0

別表5 履行期間審査 (10点)

評価項目	評価方法	配点
全体工程管理表に記載された履行期間 (提案履行期間)	提案履行期間の評価は、算定式により採点する。	10.0
合 計		10.0